

1 単元名 Unit 5 What do you like?

2 単元の目標

- 好きな食べ物、色、スポーツについて What () do you like? と I like を用いて尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことができる。 (知識及び技能)
- 学級の友達が好きな食べ物、色、スポーツを知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。 (思考力、判断力、表現力等)
- 学級の友達が好きな食べ物、色、スポーツを知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 (学びに向かう力、人間性等)

3 指導にあたって

(1) 教材観

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説外国語活動編では、第2章 外国語活動の目標及び内容、第1節 外国語活動の目標に、「(3) 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。」と示されている。児童が興味をもって取り組むことができる言語活動をやさしいものから段階的に取り入れたり、自己表現活動の工夫をしたりするなど、様々な手立てを通じて児童の主体的に学習に取り組む態度の育成が求められている。

本単元は児童にとって身近な「好きなもの」についてコミュニケーションを行う場面が設定されており、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現への慣れ親しみが中心となる。スポーツや食べ物、果物や野菜などに関して多くの新しい語と出会い、使用する表現も豊かになるため、これまで以上にやりとりの楽しさを味わうことができる教材である。

(2) 児童の実態と指導観（3年2組アンケート実施児童27名）

アンケート（令和5年5月30日実施）

①英語が分からなくても、何とかして話を聞こうと思っていますか。

はい 25名 / いいえ 2名

②友達と英語で会話をするのは好きですか。

はい 15名 / いいえ 12名

③外国語活動で進んで友達と話をしていますか。

はい 13名 / いいえ 14名

④友達と話をして内容が分かっていない時は、動作を付けたり、ゆっくり話したりしていますか？

はい 12名 / いいえ 15名

本学級の児童は、英語の会話がわからないときでも、何とかして話を聞こうと思って取り組んでおり、最後まで話を聞こうとする意識が身に付いている。その一方で、英語を用いて自分のことを伝えたり、互いに話し合ったりすることに苦手意識をもつ児童も多い。苦手を感じる理由として、自分の英語は相手に伝わっているのか、相手が話を聞いていてくれるのか不安に感じる事が挙げられている。相手に対して、話を聞いていることを示すために、相槌をうったり、ジェスチャーで表したりして、相手と安心して会話を継続するための非言語によるコミュニケーションの定着が大切である。

そこで、Small Talk では、ALT と会話を実演し、コミュニケーションを円滑にするには、ジェスチャーや相槌が使用されていることに気付かせる場を設定するとともに、児童が実際にジェスチャーや相槌をコミュニケーション活動で使用する授業を行っていく。また、コミュニケーション活動では、積極的に中間指導を取り入れ、言いたくても言えなかった表現やよりよいコミュニケーション活動にするための表現について児童と確認するだけでなく、もう一度活動の場を設定し、実際の体験を通して、よりよいコミュニケーション活動を体験させていく。さらに、児童が積極的にコミュニケーション活動に取り組むには、楽しいだけでなく、児童にとってコミュニケーション活動を行う意義のある場面を設定する必要もあることから、英語でコミュニケーションをする必然性がある課題を提示し、児童の興味関心を高める工夫をしていきたい。

4 学習及び評価計画

○指導に生かす評価

●記録に残す評価

次	時	学習内容 (○) 評価規準(■)	知	思	主
1	1	<ul style="list-style-type: none"> 日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、スポーツや食べ物、果物の言い方に慣れ親しむ。 ■日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、身の回りの物の言い方に慣れ親しんでいる。 	○		
2	2 本時	<ul style="list-style-type: none"> 学級の友達が好きな食べ物について、相手に分かりやすく伝わるよう工夫しながら伝え合う。 ■学級の友達が好きな食べ物を知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合っている。 ■学級の友達が好きな食べ物を知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 		●	●
	3	<ul style="list-style-type: none"> 何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。 ■自分と相手の好きなものについて、質問したことを聞き、理解している。 	●		
3	4	<ul style="list-style-type: none"> 学級の友達が好きな色、スポーツについて、相手に分かりやすく伝わるように工夫しながら伝え合う。 ■学級の友達が好きな色、スポーツについて、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合っている。 ■学級の友達が好きな色、スポーツについて、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 		●	●

5 本時の学習

(1) 目標

- 学級の友達が好きな食べ物を知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。
(思考力、判断力、表現力等)
- 学級の友達が好きな食べ物を知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
(学びに向かう力、人間性等)

(2) 準備、資料

- ワークシート

(3) 展開

学習内容・活動	形態	教師の支援 ◎評価(方法) ◇評価をふまえての個への配慮	
		HRT	ALT
1 あいさつと英語の歌を歌う。 既習の表現を使用し、復習の機会とする。 A: How are you today? B: I'm good. A: How's the weather today? B: It's sunny.	一斉	<ul style="list-style-type: none"> 元気にあいさつをし、授業の雰囲気作りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容が分かるよう、ジェスチャーを活用したり、ゆっくりと話したりする。 Hello song を上手く歌えない児童に対しては、ゆっくりと発音を聞かせ、歌に親しませる。
2 Small Talk A: What sport do you like? (color) (food) (fruit) B: I like baseball.	ペア	<ul style="list-style-type: none"> 会話が滞っていたり、表現方法がわからなかったりする児童には、単語やジェスチャーでも伝えてもよいと、助言する。 児童が言いたくても言えなかった表現がある場合は全 	<ul style="list-style-type: none"> 会話が滞っている児童に対し個別に支援する。 外国語学習では推測をする力を育成することも必要で

<p>3 本時の課題を知る。</p> <p>3年2組で人気の食べ物は、何でしょうか。</p>	<p>一斉</p>	<p>体で確認し再度活動を行うことで定着を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動の流れを確認し、目的意識をもって活動できるようにする。 	<p>あることから、言いたくても言えなかった表現についてはすぐに答えを教えず、ヒントを出しながら活動を進める。</p>
<p>4 児童相互に質問し合う。</p> <p>(1)ペアで互いに質問し合う。(会話のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ゆっくり話す。 ジェスチャーを交える。 相手の言葉を繰り返す。 <p>(2)教室を歩き回って、たくさんの友達と質問し合う。(会話例)</p> <p>A:What food do you like? B:I like sushi. A:Oh! sushi. B:Yes!</p>	<p>ペア</p> <p>ペア</p>	<ul style="list-style-type: none"> 会話が単発で終わることが予想されるため、会話を楽しくするにはどうすればよいか、ALTとデモンストレーションする。 学級内で人気の食べ物は何かを調べるには、多くの友達と会話をする必然性があることを確認する。 ◇会話が円滑に進まない場合は中間指導を実施する。 <p>◎学級の友達が好きな食べ物を知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合っている。(行動観察、ワークシート)</p> <p>◇自信をもって会話ができない児童には、単語を話したり、身振り手振りで話したりするとよいことを、個別に助言する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 相手に配慮する姿勢も必要のため、ジェスチャーを加えながら、会話をする。 自信をもって取り組めない児童には、個別にサポートし、会話に取り組めるようにする。 ◇相手になんとかして伝えようとする視点から、簡単な英語表現やジェスチャーを活用するよう助言する。
<p>(3)聞き取った内容を参考に、人気のある食べ物を予想し、確認する</p>	<p>個人</p>		
<p>5 本時の振り返りをする。</p>	<p>個人</p>	<p>◎学級の友達が好きな食べ物を知るために、相手に伝わるように工夫しながら尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。(行動観察、ワークシート)</p>	
<p>6 グッバイチャレンジとあいさつをする。</p>	<p>個人</p>	<ul style="list-style-type: none"> グッバイチャレンジを通して、本時の学習で学んだ表現を理解しているか、確認する。 	